

2023年度 全国女性会館協議会

防災と男女共同参画 に関する事業推進のため の人材育成研修

オンライン

2023年

8/18 (金)、19 (土)

講師：浅野幸子さん 池田恵子さん
(減災と男女共同参画 研修推進センター)

受講後には
全課程修了者に
講師用パワーポ
イントデータをお
送りします

発災時に男女共同参画の視点で被災地にアドバイスや情報提供を行うなど効果的な役割を果たすことができる人材を育成するための研修です。また、いざというときの備えとして、日ごろから男女共同参画センター等が「防災と男女共同参画」の事業を進めていくのに役立つ情報も盛り込んでいます。

対 象 : 全国女性会館協議会の会員館職員、防災に関係する自治体職員、
テーマに関心のある方

定 員 : 30名 (定員に達し次第受付終了)

受講料 : 9,000円 (全国女性会館協議会会員館及び個人会員は6,000円)

申込手順 : 6月1日 (木) 受付開始 申込締切日 : 7月27日 (木)

全国女性会館協議会のホームページの申込フォームからお申込みください。

受付後、資料のデータを送信しますので各自印刷して受講してください。

<https://j-kaikan.jp/news/6170>

※提供いただいた個人情報 は本事業運営のみに使用し、
他の目的には一切使用しません

問合せ : 特定非営利活動法人 全国女性会館協議会

Email : info@j-kaikan.jp

TEL : 03 - 6426 - 1700 (月・水・金曜日)



主催 : 特定非営利活動法人全国女性会館協議会

共催 : 減災と男女共同参画 研修推進センター

◆研修の概要◆

- ・ 期間を限定した Youtube 動画配信によるオンデマンド事前学習 (8/4~8/17)
- ・ 参加者と全国女性会館協議会をオンラインでつないだ講義とグループワーク (8/18、8/19)

◆研修の流れ◆

1. 参加申込 (全国女性会館協議会の申込フォームからお申込みください)
2. 受講料振込 (申込受付後、全国女性会館協議会から受講料の振込口座をお知らせします)
3. 資料受取 (入金確認後、事前学習用の動画 URL と資料をメールでお送りします 7月下旬以降)
4. 事前学習 (動画を視聴してください ※配信は8月17日17時まで)
5. 資料受取 (当日用の資料をメールでお送りします 8月中旬 ※資料は各自印刷)
6. 研修参加 (下記プログラム表参照)

◆その他◆

- ・ Zoom 使用が可能なインターネット環境が必要です
- ・ 全課程修了の受講生の方には、講師として活動の際すぐに活用できるパワーポイントデータをメールでお送りします (受講後ひと月ほどお時間をいただきます)

【講 師】

浅野 幸子さん

早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員。減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表。
阪神淡路大震災で NGO のボランティアスタッフとして在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興まちづくり協議会支援に4年従事。その後、(財)消費生活研究所、全国地域婦人団体連絡協議会で事務局・研究員として勤めつつ大学院修了。大学非常勤講師。主な分野は地域防災、災害とジェンダー。

池田 恵子さん

静岡大学グローバル共創科学部教員。減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表。
青年海外協力隊員、JICA 技術協力専門家(開発とジェンダー)などとしてバングラデシュやネパールで環境保全や防災の事業にジェンダー視点を組み込む活動に従事。2000年より静岡大学教育学部教員。日本と南アジアの国々を対象に、地域防災への女性の参加、災害リスク削減とジェンダー・多様性について研究。

オンデマンド事前学習 (8月4日~8月17日) 計3時間程度

7月28日~	事前学習資料メール送信
8月4日~8月17日	オンデマンド教材公開
8月4日~8月15日	事前学習に関する質問を事務局に送信 (任意)
内 容	(基本スライドの上演) 60分 なぜ防災に男女共同参画の視点が不可欠なのかを学びます
	(基本スライドの上演) 45分 災害時の性暴力被害と対応について学びます
	国の政策について共有します 60分
	ワークショップの準備について 10分

1 日 目 (8 月 18 日・金曜日) ※時間配分・内容は変更する場合があります

10:00~12:10	あいさつ・事務連絡等
	【事前学習のふりかえり】
	【多様性を災害支援に組み込む】 * 要配慮者、避難行動要支援者 * 子ども・若年女性、LGBT、外国人
12:10~13:10	昼食休憩
13:10~16:30	【自治体の男女共同参画担当部門・男女センターの役割、市民団体との連携】
	【大規模災害時における男女センターによる支援活動事例】
	【各地の啓発、女性防災リーダーの育成の取り組み事例】
	全体を通じた質疑

2 日 目 (8 月 19 日・土曜日) ※時間配分・内容は変更する場合があります

10:00~11:50	【災害後の事業継続と被災者支援の制度・しくみ】 * 事業継続の視点（組織一般、行政、ステークホルダーとの関係） * 被災者支援のためのしくみ（災害救助法、被災者生活再建支援法など） * 災害ボランティアの活動
	【災害時の対応シミュレーション】 * 男女センター、行政、市民団体の各立場の被災シナリオをもとに
11:50~12:50	昼食休憩
12:50~15:00	【ワークショップ： 男女共同参画の視点に立った防災事業・活動の組み立て方を考える】
	事務連絡
	【交流会】 ※自由参加、途中退出可

★2 日間とも昼食休憩のほかに適宜休憩の時間を設けます